

プログラム及び登壇者(予定)

10月12日(月曜日)

9時00分～9時15分 開会挨拶

9時20分～10時00分 基調講演

「健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発事業の紹介」

- US National Academy of Medicine 会長 Victor J. Dzau 氏
- 国立開発研究法人量子科学技術研究開発機構 理事長 平野 俊夫 氏
- ソニーコンピュータサイエンス研究所 所長 北野 宏明 氏

10時05分～11時25分 パネルディスカッション

「健康・医療分野におけるムーンショット型研究開発への期待(仮)」

<モデレーター>

- ソニーコンピュータサイエンス研究所 所長 北野 宏明 氏(モデレーター)

<パネリスト>

- Day two(イスラエル)
- Activaaid(日本)
- Bio Cheetah(シンガポール)
- AIKOMI(日本)
- 株式会社メルティン MMI(日本)(御相談中)

～休憩～

11時35分～11時45分 基調講演

「コロナ時代における、よりよい高齢社会に向けて」

- AARP Director Dr. Erwin J. Tan 氏

11時50分～12時40分 パネルディスカッション

「コロナにより顕在化する、よりよい高齢社会に向けた課題と解決策」

<モデレーター>

- Ageing Asia 創設者 Janice Chia 氏

<パネリスト>

- AARP Director Ben F. Belton 氏
- Global Coalition on Aging CEO Michael Hodin 氏
- 筑波大学 人間総合科学学術院 教授 久野 譜也 氏

～昼休憩～

14時20分～14時30分 基調講演

「Aging Disease への新しい取組」

- 近日公開

14 時 35 分～15 時 35 分 パネルディスカッション

「認知症との共生社会実現を目指した官民連携のあり方」

<モデレーター>

- 特定非営利活動法人日本医療政策機構 理事 乗竹 亮治 氏

<パネリスト>

- 経済産業省(予定)
- エーザイ株式会社 執行役 内藤 景介 氏
- World Dementia Council(予定)
- フィンランド企業(予定)
- 近日公開

～休憩～

16 時 00 分～16 時 15 分 基調講演

「コロナによって変化するデジタルヘルスの潮流(仮)」

- OECD(予定)

16 時 20 分～17 時 30 分 パネルディスカッション

「コロナをきっかけに進むデジタルヘルス～Personal Health Record の活用～」

<モデレーター>

- 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター プロジェクト長 藤田 卓仙 氏

<パネリスト>

- HIMSS(予定)
- 慶應義塾大学医学部医療政策・管理学教室 教授 宮田 裕章 氏
- インド政府・関連団体(予定)

～休憩～

18 時 00 分～18 時 45 分 クロージングセッション

各パネルディスカッションのモデレーターとともに、各パネルのポイントを紹介しつつ、よりよい高齢社会に向けてイノベーションを加速させるために、我々が取り組むべきことを議論する。

<モデレーター>

- 経済産業省ヘルスケア産業課 課長 稲邑 拓馬

<パネリスト>

- ソニーコンピュータサイエンス研究所 所長 北野 宏明 氏
- Ageing Asia 創設者 Janice Chia 氏
- 特定非営利活動法人日本医療政策機構 理事 乗竹 亮治 氏
- 世界経済フォーラム第四次産業革命日本センター プロジェクト長 藤田 卓仙 氏

18 時 50 分～19 時 00 分 閉会挨拶

10 月 13 日(火曜日)

後日更新します。